

一般会計予算

総額190億4,500万円を可決

～子育て・教育環境の充実で持続可能なまちづくりへ～

3月議会 あらまし

※賛否の分かれた議案は4ページに掲載
全議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。



平成31年第1回定例会（3月議会）は、3月1日に開会し、27日までの会期で開催しました。

代表及び一般質問は、11日から14日までの4日間で14人の議員が質問を行い、15日からの予算決算委員会では一般会計・特別会計それぞれの予算及び補正予算を審査しました。

27日の議案審議では、平成31年度予算のほか情報公開条例の全面改正や、ふるさと納税に関する条例案など、村長提出の議案51件すべてを可決・同意しました。

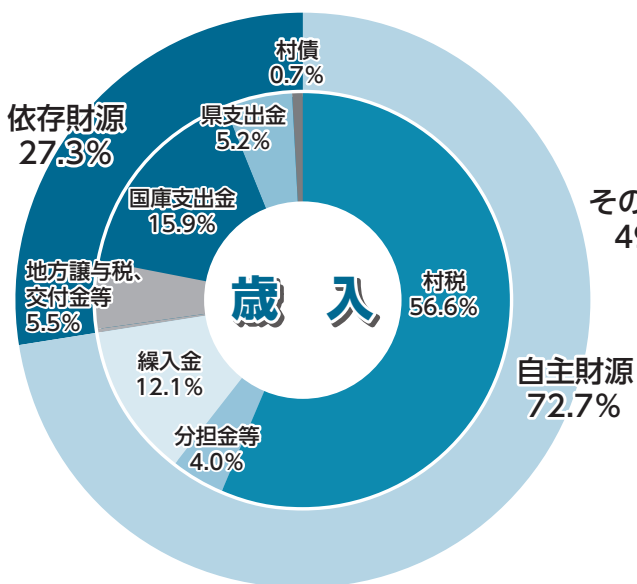
また、文教厚生委員会に付託されていた、請願第30-2号（仮称）「歴史と未来の交流館」の新設に関わる請願及び建設産業委員会に付託されていた、請願第31-1号「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願については、いずれも賛成少数で不採択となりました。

一般会計

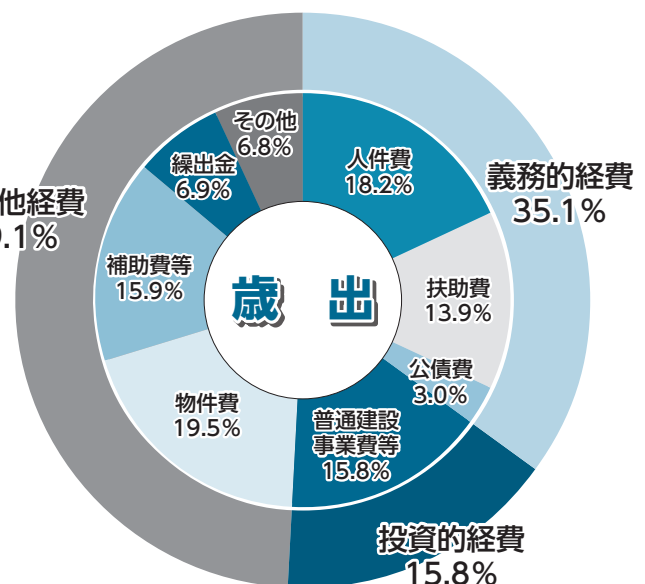
190億4,500万円

一般会計予算の特徴は、保育所の待機児童解消をめざした保育士等緊急雇用対策費や、病児・病後児保育委託料などが新規で計上され、人口増にもつながる子育て支援策が強められました。

財源



使いみち



特別会計 71億3,156万円

国民健康保険や介護保険など、一般会計とは区別が必要な会計
下水道事業の企業会計へ移行による減等により、前年度比で16億258万円の減（18.3%減）となりました。

企業会計 38億9,019万円

水道、下水道や病院等利用料金などによる収入で運営している会計
下水道事業の企業会計への移行による増等により、前年度比で16億3,452万円の増（72.5%増）となりました。

3月定例会